

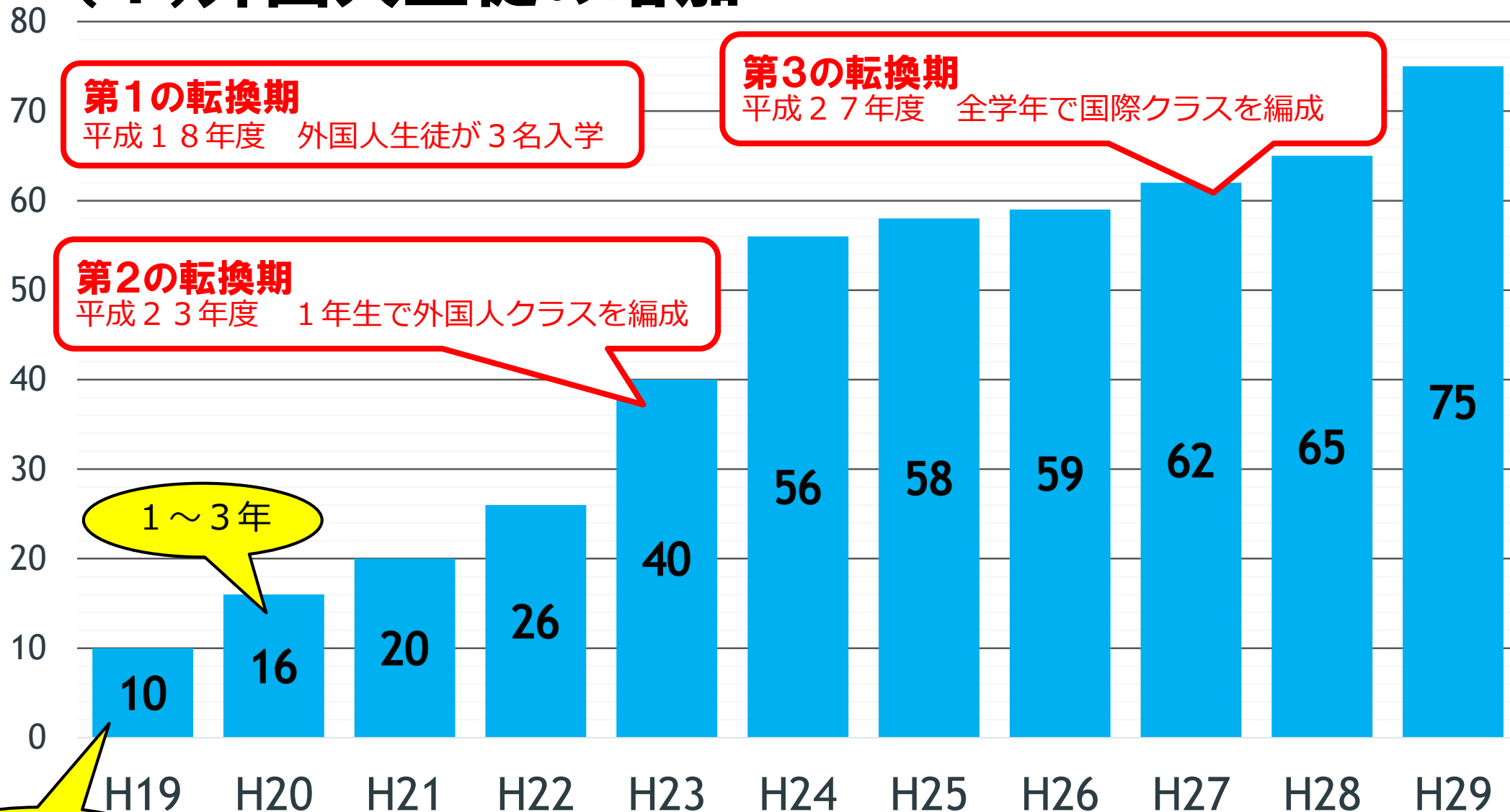
【資料③】

東濃高校における外国人生徒の支援



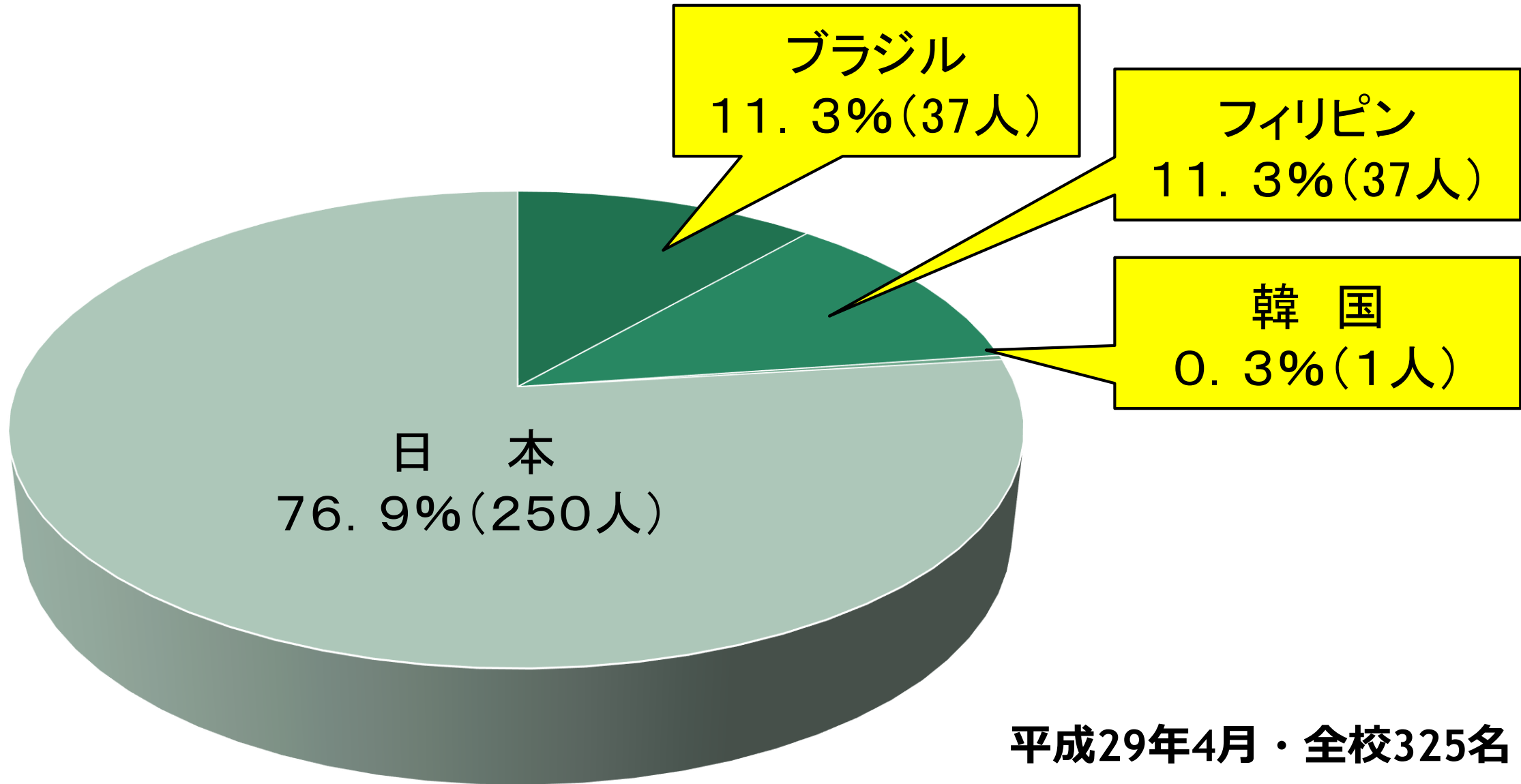
▲遠足にて(妻籠・馬籠)

(1)外国人生徒の増加



1・2年

【参考】 国籍別生徒数の割合



(2)国際クラスの特徴

①日本語を母語としない生徒対象

※入学時及び進級時に希望調査

②外国人児童生徒適応指導員、通訳支援員の配置

※ポルトガル語1＋1名、タガログ語2＋1名

③TT、習熟度別等の授業

④学校設定科目「日本語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」の授業

※1年4単位、2年3単位、3年3単位＝計10単位

時間割内に設定

⑤20分の放課後補習

※週4回。教科科目の事前学習



(3)外国人支援で目指すもの

日本の社会で自立して生活できる力

日本語能力

コミュニケーション能力

**日本社会への
適応力(意志)**

【国際クラスの生徒】

- ・日本語の読み書きが苦手(漢字を含む)
- ・教員の日本語がわからない
- ・母語の読み書きができない
- ・基本的な日本の学校のルールを知らない
- ・日本人生徒との関わりを持ってない

(4)本校の外国人生徒支援の取組

■国際クラスの設置 (→先述)

■日本語指導

①学校設定教科「日本語」→学校設定科目「日本語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」開講

…日本語の文法を系統的に学習

②プロジェクト学習(アンケート調査、インタビュー調査、進路調査、卒業文集作成など)

…調べた内容を日本語でまとめ、発表する(=人に伝える)

③各種検定

・日本語能力試験 **N1:5人、N2:1人**

・日本漢字能力検定 **3級:2人、4級:1人、5級:2人、6級:4人、7級:3人**

■外国人児童生徒適応指導員

・生徒の支援、保護者の支援 ⇔ 教員との連携、生徒の依存

(5)外国人生徒が活躍できる場づくり

○御嵩町プロモーション事業(駐日各国外交団地方視察ツアー)における通訳支援

(平成27年11月26日)

→外国人生徒6名が参加



環境モデル都市推進室 (内線 2232)

御嵩町広報紙『ほっとみたけ』平成28年1月号(No.579)

御嵩町の魅力を各国に発信！

～駐日各国外交団 地方視察ツアー～



町は、外務省と連携を図り、同じ環境モデル都市である愛知県豊田市との共催で「駐日各国外交団 地方視察ツアー」を11月25日～26日(1泊2日)に開催しました。

これは、昨夏に外務省で開催された「地域の魅力発信セミナー」でプレゼンテーションをおこない、それに魅力を感じた自治体に大使館関係者がはかづけていき、地方の文化・産業等、地方の魅力に触れる機会として開催されているものです。今回のツアーに参加された外交団は、バーレーン王国やケニア共和国など15か国19名(うち大使級8名)でした。

1日目は豊田市を見学され宿泊。2日目に本町へお越しいただき、本町では中山道の魅力を中心とした観光PRをおこないました。

本町のコンセプトは、「ありのままの中山道の宿場町“みたけ”を体感していただく」でした。本町での午前中は、願興寺から中山道みたけ館や商家竹屋などの御嶽宿界隈を見学していただき、昼食にはみたけ華ずし作りを体験しお食事。午後からはマリア像から諏坂石畳へ中山道ウォーキングと愚溪寺庭園を見学されました。中山道ウォーキングでは三度笠を用意し参加者に被っていただきました。初体験の三度笠に少し戸惑い気味でしたが、嬉しそうに被り中山道の散策を楽しまれました。外交団のみなさんは、中山道及び宿場町などの雰囲気を感じていただけたと思いますし、東濃高等学校生徒(通訳補佐としてエスコート)をはじめとする地域のみなさんとのふれあいを十分に楽しんでいただけたらと思います。

町では、今後も国内外のお客様に來町していただけるようPR活動を展開するとともに、各種団体のみなさんと連携し、御嵩町ならではの魅力を発信していきたいと考えています。

[今ツアーにご協力いただきました 願興寺様、愚溪寺様、東濃高等学校様、信歴会様、みたけ華ずしの会様、町観光協会様、町茶華道連盟様、手織工房様、農家生活改善グループ様 本町にありがとうございました]



▲三度笠を被って中山道ウォーキング



▲東濃高等学校の生徒さんが通訳補佐として大活躍



▲地域のみなさんのおもてなしで、抹茶と和菓子と五平餅を堪能

■問い合わせ：環境モデル都市推進室 担当：早川 (内線 2232)

11 ほっとみたけ 2016.1

○御嵩町内の小学校での 英語指導アシスタント

(平成29年6月15日(御嵩小)・7月6・13日(伏見小))

→外国人生徒2名ずつ派遣



○御嵩町小学校英語交流会 「英語サマーワークショップ」の 英語指導アシスタント

(平成28年～。今年は7月28日)

→外国人生徒5名派遣



○御嵩町内4保育園の園児と の交流 「英語ふれあい活動」

(平成29年7月31日)

→年長児80名、
外国人生徒15名参加

(6)外国人生徒に対するキャリア支援

○外国籍生徒を対象とした企業説明会(2年11月進路懇談会)

- ・主催: ハローワーク多治見、ハローワーク美濃加茂
- ・対象: 東濃高校+加茂高校(定時制課程)の外国籍生徒の希望者(計27名)
- ・参加企業: 4社(可児市2社・美濃加茂市2社)

※ハローワークが外国籍の高校生に特化した企業説明会を開催するのは岐阜県内で初めて



平成28年11月8日付け中日新聞

外国籍生徒に魅力発信 職安が東濃高で企業説明会

外国籍の生徒が多く、校三百二十五人のうち、外国籍の高校生に通う美濃加茂市の加茂六十六人が、ブラジルやフィリピンなどの外国籍。派遣労働に従事する外国人が多い中、東濃高で、直接雇用を積極的
に考える企業と接する機会を提供し、職への意識を高めてもらう狙いだ。ハローワーク多治見と同美濃加茂主催
内容、必要な資格、従業員の年齢層、男女比といった説明に耳を傾けた。メモを取りながら話を聞いた生徒たちは、「どのような学生に来てほしいですか」「日本語以外の作業マニュアルはありますか」など、日本語で積極的
に質問していた。
(神合慶)

直接聞くことができたい。社員教育に力を入れている企業に就職したい。東濃高の星原エステルさん(18)は、「どの企業も学生のやる気を重視していた。自分もやる気を大切に、就職活動に臨みたい」と話した。

